



健 第 1 4 3 9 号  
平成 2 3 年 3 月 2 4 日

岡山県医師会長 殿

岡山県保健福祉部長



### 麻しん風しんの第2期・第3期・第4期予防接種の促進について（依頼）

麻しん対策の推進につきましては、日頃から御理解と御協力をいただきお礼を申し上げます。

標記の件について、別添のとおり厚生労働省健康局結核感染症課長より通知があり、「平成22年度定期の予防接種（麻しん風しん第2期～第4期）の実施状況の調査結果（中間評価）」（別添1）では、昨年12月末までの麻しん予防接種実施状況の全国平均の接種率は、第2期が70.9%、第3期が68.9%、第4期が58.8%と麻しんの排除達成における指標である接種率95%に届いていない状況であり、本県においても同様の状況であることから、引き続き関係機関との協力のもと、麻しんの予防接種促進の取り組みを強化していく必要があります。

このような状況を踏まえて、先般、岡山県麻しん対策会議を開催し、貴職にもご出席いただき、麻しんの予防接種の促進について協議、検討いたしました。検討した結果を受けて、下記のとおり取り組むことといたしましたのでお知らせします。

また、貴会におかれましては、貴会会員に対して、定期の予防接種対象者への予防接種証明書の無料交付及び接種勧奨について、引き続き御協力いただきますよう周知・協力依頼方よろしくお願いいたします。また、学校医をされている方につきましては、当該学校における接種勧奨につきましても、御協力方よろしく願います。

なお、教育庁保健体育課長、総務部総務学事課長、岡山市保健福祉局保健管理課長、倉敷市保健所長、各保健所長、各保健所支所長に対しても別添のとおり通知しておりますので申し添えます。

本通知につきましては、岡山県保健福祉部ホームページでもご覧いただけます。

【保健福祉部からのお知らせ <http://www.pref.okayama.jp/hoken/hohuku/tuuchi/top.htm>】

### 記

#### <岡山県麻しん対策会議における検討結果>

##### ①予防接種の充実について

- ・岡山県医師会主催の学校医に対する研修会にて、麻しん対策について普及啓発を図り、学校医にも接種勧奨に協力していただく。
- ・学校においては、担任だけでなく、学校医、校長、養護教諭、部活動の顧問等から、生徒及び保護者に対して接種勧奨するよう依頼する。  
4月の入学説明会、個別懇談等で保護者に対しての周知を行う。
- ・市町村においては、予防接種台帳から未接種者を把握し、接種するまで複数回の接種勧奨を実施するよう働きかける。
- ・来年度も県保健所及び支所において、麻しん対策推進事業を実施し、学校や市町村予防接種担当者等と連携した麻しん対策を推進していく。
- ・健康推進課では、広報（新聞取材、ラジオ、メール配信等）を活用し普及啓発を図るとともに、第3期・第4期について長期休業前に各関係機関に対して予防接種促進の通知を行う。

また、医師向けの研修会を岡山県医師会の協力のもと開催し、接種証明書の無料交付についても引き続き協力いただくように依頼する。

なお、来年度は、麻しん対策会議に校長会からも出席していただくよう依頼し、麻し

ん対策における予防接種率の向上についてより一層教育現場の意見を踏まえて検討する。

②麻しんの検査体制について

医師向けの研修会の際に、遺伝子検査（PCR検査）による麻しんの検査診断の有効性について周知徹底を図る。

<添付資料>

- ①麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における未接種者に対する積極的な勧奨等について（依頼）（平成23年3月10日付け健感発第0310第2号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）
- ②麻しん風しんワクチン定期予防接種対象者一覧
- ③接種証明書欄付き接種勧奨通知
- ④平成22年度岡山県麻しん対策会議及び岡山県感染症対策委員会予防接種部会（資料、別冊①、第3期・第4期の接種勧奨ちらし、保健体育課「麻しん予防接種率向上のための取組について」資料）

（連絡先）

岡山県保健福祉部健康推進課

感染症対策班

担当：羽原、田村

tel (086) 226-7331

fax (086) 225-7283



健 第 1 4 3 9 号  
平成 2 3 年 3 月 2 4 日

岡山県小児科医会長 殿

岡山県保健福祉部長



麻しん風しんの第 2 期・第 3 期・第 4 期予防接種の促進について (依頼)

麻しん対策の推進につきましては、日頃から御理解と御協力をいただきお礼を申し上げます。

標記の件について、別添のとおり厚生労働省健康局結核感染症課長より通知があり、「平成 2 2 年度定期の予防接種（麻しん風しん第 2 期～第 4 期）の実施状況の調査結果（中間評価）」（別添 1）では、昨年 1 2 月末までの麻しん予防接種実施状況の全国平均の接種率は、第 2 期が 7 0. 9 %、第 3 期が 6 8. 9 %、第 4 期が 5 8. 8 %と麻しんの排除達成における指標である接種率 9 5 %に届いていない状況であり、本県においても同様の状況であることから、引き続き関係機関との協力のもと、麻しんの予防接種促進の取り組みを強化していく必要があります。

このような状況を踏まえて、先般、岡山県麻しん対策会議を開催し、麻しんの予防接種の促進について協議、検討いたしました。検討した結果を受けまして、下記のとおり取り組むことといたしましたのでお知らせします。

また、貴会におかれましては、貴会会員に対して、定期の予防接種対象者への予防接種証明書の無料交付及び接種勧奨について、引き続き御協力いただきますよう周知・協力依頼方よろしくお願いいたします。また、学校医をされている方につきましては、当該学校における接種勧奨につきましても、御協力方よろしく願います。

なお、教育庁保健体育課長、総務部総務学事課長、岡山市保健福祉局保健管理課長、倉敷市保健所長、各保健所長、各保健所支所長に対しても別添のとおり通知しておりますので申し添えます。

本通知につきましては、岡山県保健福祉部ホームページでもご覧いただけます。

【保健福祉部からのお知らせ <http://www.pref.okayama.jp/hoken/hohuku/tuuchi/top.htm>】

記

<岡山県麻しん対策会議における検討結果>

①予防接種の充実について

・岡山県医師会主催の学校医に対する研修会にて、麻しん対策について普及啓発を図り、学校医にも接種勧奨に協力していただく。

・学校においては、担任だけでなく、学校医、校長、養護教諭、部活動の顧問等から、生徒及び保護者に対して接種勧奨するよう依頼する。

4 月の入学説明会、個別懇談等で保護者に対しての周知を行う。

・市町村においては、予防接種台帳から未接種者を把握し、接種するまで複数回の接種勧奨を実施するよう働きかける。

・来年度も県保健所及び支所において、麻しん対策推進事業を実施し、学校や市町村予防接種担当者等と連携した麻しん対策を推進していく。

・健康推進課では、広報（新聞取材、ラジオ、メール配信等）を活用し普及啓発を図るとともに、第 3 期・第 4 期について長期休業前に各関係機関に対して予防接種促進の通知を行う。

また、医師向けの研修会を岡山県医師会の協力のもと開催し、接種証明書の無料交付についても引き続き協力いただくように依頼する。

なお、来年度は、麻しん対策会議に校長会からも出席していただくよう依頼し、麻しん対策における予防接種率の向上についてより一層教育現場の意見を踏まえて検討する。

②麻しんの検査体制について

医師向けの研修会の際に、遺伝子検査（PCR検査）による麻しんの検査診断の有効性について周知徹底を図る。

<添付資料>

- ①麻しん風しんの第2期・第3期・第4期の予防接種における未接種者に対する積極的な勧奨等について（依頼）（平成23年3月10日付け健感発第0310第2号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）
- ②麻しん風しんワクチン定期予防接種対象者一覧
- ③接種証明書欄付き接種勧奨通知
- ④平成22年度岡山県麻しん対策会議及び岡山県感染症対策委員会予防接種部会（資料、別冊①、第3期・第4期の接種勧奨ちらし、保健体育課「麻しん予防接種率向上のための取組について」資料）

（連絡先）

岡山県保健福祉部健康推進課

感染症対策班

担当：羽原、田村

tel (086) 226-7331

fax (086) 225-7283